

取り扱い説明書

DAYTONA®

38054①/③

*取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

ライザーマウントスペーサー &ボルト

適応車種

商品 NO.

ドラッグスター1100
ドラッグスター400('00)

38054

この度はデイトナ「ライザーマウントスペーサー&ボルト」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- この商品を使用することにより、当社製「グライドライザー」(デイトナ商品 NO. 28319, 28320, 29661, 11262)、「ステンレスグライドライザー」(デイトナ商品 NO. 26957, 26923, 26924, 26925) および「グライドライザー (プレーンヘッド)」(デイトナ商品 NO. 28743, 28744, 28745, 28746) がボルトオンで装着できます。

〈商品内容〉

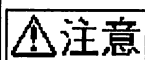
No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ライザースペーサー		4	③	六角穴付きボルト	M12XP1.5x75	2
②	ライザーカラー		2	④	スプリングワッシャー	M12 用	2

〈注意事項〉

- ・ ガソリントank等との干渉によって同時装着できない組み合わせがあるため、カタログ等を参照するか、デイトナまでお問い合わせ下さい。
- ・ 各ライザーとハンドルの組み合わせに必要なケーブル類についても、カタログ等を参照するか、デイトナまでお問い合わせ下さい。
- ・ ハンドルライザーは必ず上記に記載されている当社製をお使い下さい。これら以外の商品や他社製品ですと、ネジピッチが違う可能性があるため取付できません。
- ・ 走行前に各ケーブル類の取り回しで車体側との間に挟まったり、引っかかったりしていないか、また正常に作動するかを必ず確認してください。
- ・ この取扱説明書の取り付け手順は、当社製ライザーと当社製ハンドルを同時装着することを前提に説明してあります。予め御了承下さい。
- ・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- ・ この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないで下さい。
- ・ 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・ 取り付け時の締め付けトルクは右表を御参照ください。
- ・ 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。その後は約500km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行って下さい。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。

ネジ径	締め付けトルク
M6	8~12N・m (0.8~1.2kgf・m)
M8	18~22N・m (1.8~2.2kgf・m)

■取り付け手順■



ハンドル、ライザー等の取り外しや取り付けは、メーカー発行のサービスマニュアルを参考に規定トルクにて確実に締め付けて下さい。また、ケガなどに注意して行なってください。

1. 左側ハンドルグリップを取り外します。
2. 純正スイッチハウジングを固定しているプラスネジとブレーキおよびクラッチレバーのクランプ部を固定しているボルトを緩めます。
3. 純正ハンドルホルダーを、トップブリッジの下側から固定しているナット（M12/各1ヶ）を緩め、純正ハンドルと純正ハンドルホルダーを固定しているボルト（M8/各2ヶ）を取り外し純正ハンドルとスイッチハウジング等を一体のまま取り外します。（図1参照）
4. 純正ハンドルホルダーを、トップブリッジから取り外します、純正ハンドルホルダーとトップブリッジの間に入っていたラバーとワッシャープレートをトップブリッジから取り外します。（図1参照）
5. スロットル側スイッチハウジングを分解し、内側にあるハンドル側との位置決め用ボスを棒やすり等で削り取ります。（*ハンドルバー側に穴をあける場合には、ボスを削り取る必要はありません。）
6. スロットルケーブル、クラッチケーブル、ワイヤーハーネス等を必要に応じて交換します。（*交換が必要かどうかは、カタログ等を参照するか、デイトナまでお問い合わせ下さい。）
7. 当社製ライザーのロアークランプと、トップブリッジを当社ライザーマウントスペーサー&ボルトを使用し組み付ける。（図2参照）
8. トップブリッジについているダンパーの中に②ライザーカラーを入れます。（図2参照）
9. 当社製ライザーのロアークランプと、トップブリッジの間に①ライザースペーサーを入れ、トップブリッジとガイドケーブルの間にも①ライザースペーサーを入れトップブリッジについているダンパーを挟み込むようにして取り付けます。（図2参照）
10. ③六角穴付きボルト④スプリングワッシャーを使用し、当社製ライザーのロアークランプとトップブリッジを仮付けします。
11. ハンドルに、スイッチハウジング、スロットルグリップ、ブレーキおよびクラッチレバーのクランプ部を通しておきます。
12. ハンドルをロアークランプ上に乗せ、アッパークランプを仮付けします。（*アッパークランプのこのときの締め付けトルクはハンドルがずれ落ちない範囲で軽く締めつけてください。）
13. 手順10で仮付けした③六角穴付きボルトを、4.0kgf・mのトルクで締め付けます。
14. ハンドル、スイッチハウジング、ブレーキおよびクラッチレバーのクランプ部の位置決めをして各部のネジを規定のトルクにて締め付けます。（*アッパークランプの締め付けトルクは2.0~2.5kgf・mで締めつけてください。また、ハンドル等の位置決めは、ハンドルを左右に切ってみて、ガソリタンク等との干渉がなく左右均等な位置を選んでください。）
15. 左側ハンドルグリップをハンドルバーに取り付けます。走行中にグリップが抜けないよう必ずボンド等で接着してください。デイトナ「グリップボンド」商品 NO. 22015/標準価格¥550
16. 各ケーブル類の取り回しを確認し、ケーブル類が車体側と挟まっていないか、引っ掛かりなどがいないかを確認します。さらにスロットルやクラッチが正常に作動する事を確認し、問題がなければ作業は完了です。

■取り付け詳細図■

図 1

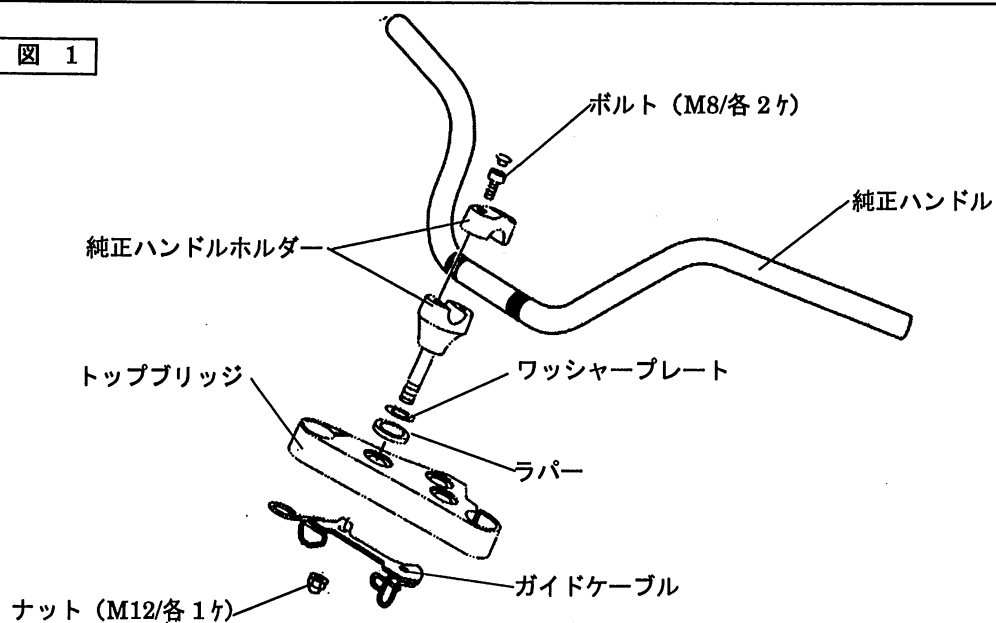
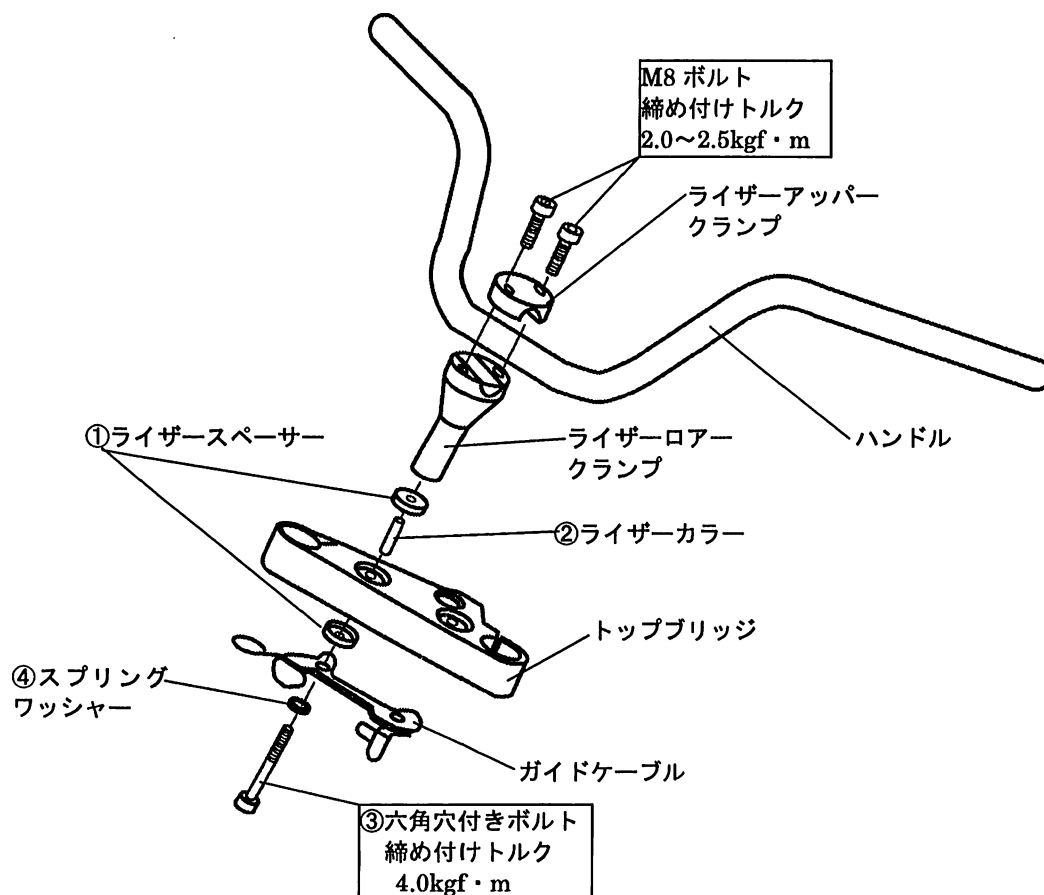


図 2



株式会社 デイトナ

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

※この用紙は再生紙を使用しております。

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955まで。